

# 株主のみなさまへ 第50期 年次報告書



平成24年4月1日～平成24年8月31日

<http://www.kojima.net>

## 資本業務提携の効果を最大限に反映させ、 更なる徹底した効率化・合理化に邁進していきます。

### TOP MESSAGE

トップメッセージ



株式会社コジマ  
代表取締役社長  
寺崎 悦男

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今後の経済につきましては、欧州の債務危機問題や円高水準の行方次第では、依然として不透明で予断を許さない状況にあります。当家電販売業界では、地デジ切り替え後、1年を経過しましたが、映像関連商品の拡大は期待できないものに加え、価格を含めたネット販売との競合等、厳しい競争環境が続くものと思われまます。

一方で、スマートフォンは好調に推移するとともに、ウィンドウズ8の発売によるパソコンの需要が期待されます。また、引き続きLED照明等の節電意識や環境意識の高まりを背景とした商品の需要が見込まれます。

こうした中、当社グループでは、ビックカメラとの資本業務提携の効果を最大限に業績向上に反映させ、お客様視点に立った魅力的な品揃えと価格訴求力を追及していくとともに、経営資源の「選択と集中」により、経費の再配分を含め、収益改善を目指し更なる徹底した効率化・合理化に邁進していきます。

営業面では、「販買力」なくして成長なし

の実践を踏まえ、店舗開発から仕入、物流、プロモーション、売場編成、接客、配送まで一体となった本社組織の更なる進化を追及してまいります。資本業務提携の効果として仕入体制の一本化による粗利改善の取り組みに加え、共同販促の実践、カメラコーナーの充実や品揃えの強化による集客力の改善等をスピード感をもって目指してまいります。店舗面では、不採算店舗の閉鎖を迅速に進め収益基盤の改善に資するとともに新規出店にも注力いたします。また、引き続きビックカメラとの提携を活用し品揃え豊富な店舗への改装を実施してまいります。さらにお客様視点に立った営業の展開として、お客様との対話を大切に、「生活提案力」の向上を図り、お客様のニーズを汲み取る接客を目指してまいります。

前期に引き続き太陽光発電システム・リフォームなど成長分野に積極的に取り組むとともに、ネット販売の強化や法人取引の拡充にも取り組み、収益の拡大に注力してまいります。株主の皆様には、今後も引き続きなお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成24年11月

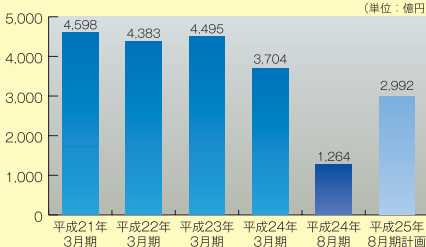
## 決算ハイライト

※平成24年8月期は決算期変更に伴い5カ月の変則決算となっております。

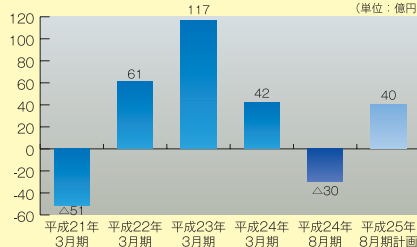
### ■平成24年8月期の業績 (単位: 百万円)

売上高	126,445
経常利益	△3,028
当期純利益	△15,204
1株あたり当期純利益	△271.56
総資産	171,472
純資産	49,900

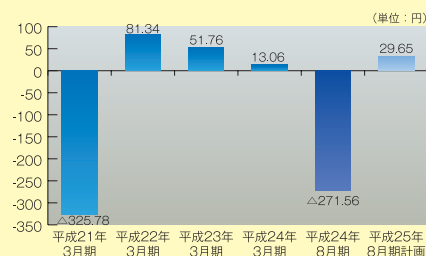
### ■売上高の推移 (単位: 億円)



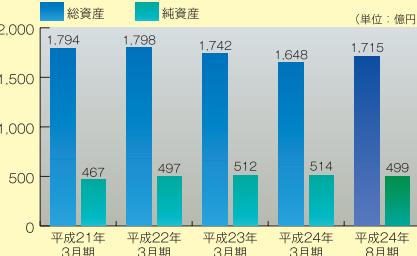
### ■経常利益の推移 (単位: 億円)



### ■1株当たり当期純利益の推移 (単位: 円)



### ■総資産・純資産の推移 (単位: 億円)



・詳細情報はホームページにて公開しております。

コジマ IR 検索 <http://www.kojima.net>

平成24年8月期の市場動向

当連結会計年度におけるわが国の経済は、全般的に緩やかに改善しているものの、欧州の債務問題や円高の長期化、新興国の経済成長の鈍化等により、本格的な景気回復は不透明な状況になっていきます。

こうした中、当家電販売業界では、昨年の地デジ移行後の想定以上の反動減や単価下落により引き続きテレビやレコーダー等の映像商品が低調に推移しました。エアコン等の季節商品は記録的な残暑で持ち直したものの、昨年の暑さの到来が早かったことや節電意識の高まりによる需要増があったことの影響を受けて前年を下回りました。一方、スマートフォン（関連商品を含む）やLED関連の照明器具は好調に推移しました。

今後ますます激化していくと見込まれる家電販売業界の競争環境の下で、競争力向上を目的として、平成24年5月11日に株式会社ビックカメラ（以下、「ビックカメラ」といいます。）と資本業務提携契約（以下、「本契約」といいます。）を締結し、同社に対する第三者割当による新株発行を実施いたしました。本契約の業務提携に盛り込まれております商品仕入面での連携、物流・システム面での連携、店舗開発・店舗運営・販売促進の連携、什器・間接資材の共同購入、人材交流等において両社の企業価値の向上を目指し、早期に実効を上げるべく鋭意取り組みを進めております。また、決算業務の効率化等を図る観点から決算期を従来の3月からビックカメラと同決算期の8月に変更した

しました。これに伴い、当期の決算は5カ月決算となっております。

当社グループでは、お客様視点に立った販売を最重視することを主旨とする「販買力」

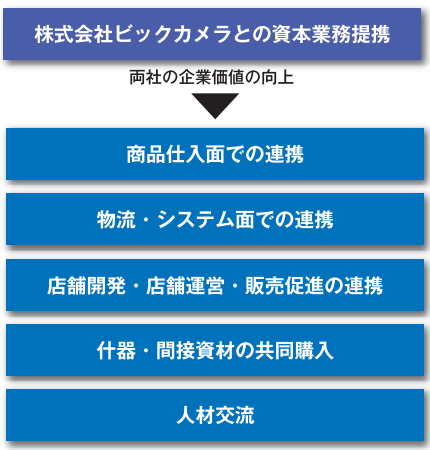
なくして成長なし」というスローガンの下、お客様との対話徹底による「生活提案力」の向上を目指して、接客重視の販売体制の構築に取り組んでおります。本店舗一体となって「現場力の徹底」を図り、問題解決力の向上を目指しております。

営業面では、法人取引の強化並びにネット・通信販売の受注拡大に対応する「法人・通販部門」及び成長分野でありますリフォーム・太陽光・オール電化を推進する「住設部門」を設置し、販売強化に努めて参りましたが、平成24年11月1日付の組織変更において、更なる営業推進体制の強化と効率化を目的とし、法人、通販、リフォーム、太陽光発電等を統合した「事業開発本部」を新たに設置いたしました。また、全国の店舗を15ブロックに分け、専任のブロックマネージャーを配置し、店舗営業力の強化に努めました。また、ビックカメラとの「ポイント交換サービス」や、「中古高額査定買取サービス」を開始いたしました。

今期売上高は1,264億45百万円となりました。

当連結会計年度における売上高は1,264億45百万円、営業損失は30億21百万円、経常損失は30億28百万円、店舗閉鎖損失引当金繰入額を157億70百万円計上したことにより当期純損失は152億4百万円となりました。

不透明な経営環境要因が多い中での計画となりますが、平成25年8月期の業績につきましては、売上高は2,992億円、営業利益は43億10百万円、経常利益は40億10百万円、当期利益は23億10百万円を見込んでおります。



TOPICS ●トピックス

ビックカメラ×コジマ 提携記念ツアー  
ガム4日間の旅  
ご招待キャンペーン実施!

株式会社ビックカメラと株式会社コジマと株式会社ソフマップは、平成24年6月22日（金）より、1会計5,000円以上ご購入頂いたお客様を対象に、ガム3泊4日の旅に抽選で1



00組200名様をご招待するキャンペーンを実施いたしました。

お客様へのサービス充実のため  
女性販売員の強化を実施!

営業面では白物家電販売強化に向けて、集合研修やOJTを実施し、女性販売員の更なる拡充に努めてまいりました。



## ▶▶▶ 店舗リニューアルのご案内 ◀◀◀

お客様の幅広いニーズにお応えするためのリニューアルオープンを実施いたしました。  
商品アイテムを増強し、売場レイアウトの大幅な変更を行いました。

### コジマ「NEW 梶ヶ谷店」(神奈川県川崎市)



コジマ『NEW 梶ヶ谷店』を改装し、平成 24 年 7 月 6 日 (金) にリニューアルオープンいたしました。今回のリニューアルオープンにあたっては、お客様の幅広いニーズにお応えするため、商品アイテムを増強、売場レイアウトの変更を行いました。株式会社ビックカメラのサポートによる、商品選定及び展示手法を積極活用し、より魅力ある店舗となっています。

### コジマ「NEW 東店」(栃木県宇都宮市)



コジマ『NEW 東店』を改装し、平成 24 年 8 月 25 日 (土) に、リニューアルオープンいたしました。改装にあたり、株式会社ビックカメラのサポートを受けた「NEW 梶ヶ谷店」をベースとし、更に栃木県のプロスポーツチームのオフィシャルグッズコーナーを新設するなど、より魅力ある店舗となっています。

### ■ コジマ買取センターを開設！



ビックカメラグループの株式会社ソフマップが行っている中古商品の高額査定買取りの仕組みの提供を受け、不要になったデジタル家電、他を買取るサービスを平成24年6月25日(月)より、開始いたしました。ご家庭で不要になったデジタルカメラやスマートフォン、パソコンといったデジタル家電や、TVゲーム機本体、ゲーム・DVDソフトなどを店頭にて査定し、買い取るサービスです。現在15店舗(平成24年10月現在)で実施しており、他店舗にも順次展開していく予定です。実施店舗では、新たに買取専用カウンターを設け、中古品の高額査定買取りの仕組みの提供を受けた、当社専任社員が買取サービスに当たります。

### ■ 「ビックポイント」「コジマポイント」 便利なポイント交換サービス開始！



平成 24 年 6 月 22 日 (金) より「ビックポイント」「コジマポイント」のポイント交換サービスを順次開始いたしました。「ビックポイントカード」と「コジマお客様カード」を、交換サービス受付実施店舗にお持ち頂きますと、ビックポイントをコジマポイントへ、もしくはコジマポイントをビックポイントへの移行が可能となります。

### ■ ビックカメラ、コジマの商品券の相互 利用が可能になりました。



お祝い事、景品に、なんでも選べる便利なビックカメラ、コジマの商品券が平成24年9月3日(月)よりビックカメラ・コジマ・ソフマップの各店舗でのご利用が可能になりました。

## Report

コジマではビックカメラとの提携による効果をお客様へのさらなるサービス強化に努めてまいります。

ビックカメラとの提携効果について

## ◎第50回 定時株主総会 決議ご通知◎

当社第50回定時株主総会において、次のとおり報告ならびに決議されました。

### 【報告事項】

- 第50期（平成24年4月1日から平成24年8月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第50期（平成24年4月1日から平成24年8月31日まで）計算書類報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

### 【決議事項】

#### 第1号議案 準備金の額の減少および剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、以下のとおり資本準備金および利益準備金の額の減少ならびに剰余金の処分を実施することに決定いたしました。

##### 1. 資本準備金および利益準備金の額の減少

資本準備金の一部および利益準備金の全額を減少させ、資本準備金についてはその他資本剰余金に、利益準備金については繰越利益剰余金に、それぞれ振り替えることに決定いたしました。

##### 2. 剰余金の処分

その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えて繰越欠損を解消するとともに、

に、その他資本剰余金を原資として1株につき4円16銭の期末配当を実施することに決定いたしました。

#### 第2号議案 取締役1名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、取締役任木村一義氏が選任され、就任いたしました。なお、木村一義氏は社外取締役であります。

#### 第3号議案 監査役4名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、監査役に秋元孝則、相澤光江、土井 充および向井幹尚の4氏が選任され、それぞれ就任いたしました。なお、相澤光江、土井 充および向井幹尚の3氏は社外監査役であります。

#### 第4号議案 会計監査人選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、会計監査人に有限責任監査法人トーマツが選任され、就任いたしました。

#### 第5号議案 退任監査役に対し退職慰労金贈呈の件

本件は、原案どおり承認可決され、退任監査役平山孝一氏に対し、当社の定める一定の基準に従い、相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈することとし、その具体的金額、贈呈の時期および方法等は、監査役の協議に一任することに決定いたしました。

### 期末配当金のお支払について

振込先をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を、それぞれ同封いたしましたのでご確認ください。また、配当金額収証でご受領の方には「配当金計算書」および「期末配当金額収証」を同封いたしましたので、払渡し期間中（平成24年11月27日から同12月28日

まで）にお近くのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。なお、第50期期末配当金は、「その他資本剰余金」を原資とするため、「資本の払戻し」に該当し、配当金の所得区分が「みなし配当」（配当所得）の部分と「みなし配当以外」（譲渡損益の収入金額）の部分に分かれます。詳しくは、同封の「第50期期末配当に関するご説明」をご覧くださいませようようお願い申し上げます。

## 会社概要

### ■会社概要

商号	株式会社コジマ Kojima Co., Ltd.
本社	〒320-8528 栃木県宇都宮市星が丘2丁目1番8号
電話	(028) 621-0001（大代表）
ホームページ	http://www.kojima.net
創業	昭和30年4月
設立	昭和38年8月
代表取締役社長	寺崎 悦男
資本金	259億7,564万円
従業員数	4,003名
取引銀行	足利銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、栃木銀行、りそな銀行、常陽銀行、横浜銀行、東邦銀行、農林中央金庫、みずほ信託銀行、三井住友信託銀行 (平成24年10月31日現在)

### ■取締役および監査役

代表取締役社長	寺崎悦男
取締役兼副社長執行役員営業本部長	佐藤元彦
取締役兼専務執行役員総務本部長兼CSR推進室長	森 真貴
取締役兼常務執行役員営業本部本部長（商品担当）	上山昭夫
取締役	中田康雄
取締役	宮嶋宏幸
取締役	木村一義
常勤監査役	秋元孝則
監査役	相澤光江
監査役	土井 充
監査役	向井幹尚
※取締役の中田康雄、宮嶋宏幸および木村一義は社外取締役であります。 (平成24年11月26日現在)	

### ■株主メモ

(1) 決算期	毎年8月31日
(2) 基準日	毎年8月31日 (そのほか臨時に必要なときは、あらかじめ公告いたします。)
(3) 期末配当支払株主確定日	毎年8月31日 (中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、2月末日現在の株主に対し、お支払いいたします。)
(4) 定時株主総会	毎年11月
(5) 単元株式数	100株
(6) 株主名簿管理人および特別口座口座管理機関	東京都中央区八重洲1丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲1丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物の送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	0120-288-324（フリーダイヤル） 受付時間 9:00～17:00（土日祝日を除く）
特別口座に関する事務取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインバスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

※未払配当金のお支払に限り、みずほ銀行本店および全国各支店でもお取扱いいたします。

※住所変更等の事務手続は、お取引の証券会社等でお手続ください。

### ■株式情報

発行可能株式総数	97,200,000株
発行済み株式の総数	77,912,716株（自己株式591株を含む）
単元株式数	100株
自己株式数	591株
株主総数	16,204名
所有者別株式分布状況	
個人その他	24,403,027株 31.32%
金融機関	6,204,200株 7.96%
その他の国内法人	43,328,914株 55.62%
外国法人等	1,676,296株 2.15%
証券会社	2,299,688株 2.95%
その他	591株 0.00%
	(平成24年8月31日現在)

### ■大株主（上位10名）

	持株数	持株比率
1 株式会社ビックカメラ	39,000,000株	50.05%
2 小島 章利	4,770,036株	6.12%
3 有限会社ケーケーワイ	2,030,400株	2.60%
4 小島 金平	1,935,456株	2.48%
5 小島 三子	1,932,000株	2.47%
6 野村證券株式会社	1,735,394株	2.22%
7 株式会社ケースホールディングス	1,497,900株	1.92%
8 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,235,800株	1.58%
9 株式会社足利銀行	1,171,800株	1.50%
10 寺崎 佳子	980,000株	1.25%
※持株比率（%）につきましては、小数点以下第三位を切り捨てております。 (平成24年8月31日現在)		

(7) 公告掲載紙 日本経済新聞

(8) 株主優待制度

従来の決算期であった平成24年3月31日を基準日とし、平成24年6月に株主優待券を贈呈しておりますが、この度の決算期変更に伴う経過措置といたしまして、平成24年8月31日を基準日とし、下記の通り株主優待券の追加贈呈をいたします。

① 贈呈基準	所有株式数	贈呈枚数
	100株以上	500円券×1枚
	500株以上	500円券×3枚
	1,000株以上	500円券×5枚
	3,000株以上	500円券×15枚
	5,000株以上	500円券×20枚
② 利用方法	合計2,000円以上のお買上（限定商品を除く）につき	2,000円毎に各1枚をご利用いただけます。
③ 有効期限	翌年11月30日まで有効	
④ 取扱店舗	当社全店舗および通信販売でのご購入にご利用いただけます。	

(9) 決算情報に関するご案内

当社の決算情報およびIR情報は、当社のホームページに掲載しておりますので、ご案内いたします。当社のホームページアドレスは次のとおりです。  
http://www.kojima.net